



mFOLFOX6 (Fluorouracil continuous infusion / Levoleucovorin / OXALIplatin) +Cetuximab

mFOLFOX6 (5FU 持続注射/レボホリナート/エルプラット)  
+アービタックス

page1of4

患者名：	患者カルテ ID：	身長：	cm	体重：	kg
------	-----------	-----	----	-----	----

主治医：	指導医：	年齢：	体表面積：	$m^2$
------	------	-----	-------	-------

#### CHEMOTHERAPY REGIMENT

1サイクルを14日として繰り返す

		day1	day2	day3	…	day8	…
5HT3A	前処置	↓					
DEX13.2mg	前処置	↓				↓	
アービタックス (セツキシマブ)	①400②250mg/ $m^2$	↓				↓	
エルプラット (オキサリプラチン)	85mg/ $m^2$	↓					
レボホリナート	200mg/ $m^2$	↓					
5FU ボーラス	400mg/ $m^2$	↓					
5FU 持続注射	2400mg/ $m^2$	↓	↓				
デカドロン錠4mg	内服	-	8mg	8mg	-		
レスタミンコーウ錠 10mg 5錠	内服・前処置	↓				↓	

Day1

前処置内服

Rp) レスタミンコーウ 10mg 錠5錠  
点滴①開始時に内服すること

①

生食 100ml  
アロキシ 0.75mg 1本  
デキサート 6.6mg 2本  
-----  
30分で点滴

※嘔吐リスク  
day1 中等度(Moderate)  
day2 以降 軽度(Low)  
day8 最小度(Minimal)

②-1

生食 250ml  
アービタックス 100mg 初回( )本  
2回目以降( )本  
-----  
初回のみ 120 分  
2回目以降 60 分かけて点滴

※アービタックス  
初回 400mg × ( ) $m^2$  =  
( )mg  
2回目以降 250mg/ $m^2$  =  
( )mg

②-2

生食 50ml  
60 分かけて点滴・2回目以降②-2は無し

※Infusion Reaction を警戒し  
観察を行うこと。初回のみ。

③-1

5%大塚糖液 250ml  
エルプラット 100mg ( )本  
エルプラット 50mg ( )本  
-----  
2時間かけて点滴  
レボホリナートと同時に

③-2

5%大塚糖液 250ml  
レボホリナート 100mg ( )本  
レボホリナート 25mg ( )本  
-----  
2時間かけて点滴  
エルプラットと同時に

※エルプラット  
85mg × ( ) $m^2$  = ( )mg

※レボホリナート  
200mg × ( ) $m^2$  = ( )mg

同時  
滴下

次ページへ続く



mFOLFOX6 (Fluorouracil continuous infusion / Levoleucovorin / OXALIplatin) +Cetuximab

mFOLFOX6 (5Fu 持続注射/レボホリナート/エルプラット)  
+アービタックス

page2of4

④

生食 50ml  
5FU250mg ( ) 本

全開で滴下

※5FU ボーラス  
400mg×( ) m<sup>2</sup>= ( ) mg

⑤

生食 適量  
5FU250mg ( ) 本  
5FU1000mg ( ) 本  
ノボ・ヘパリン 0.1 本 (1000 単位)

46 時間かけて注入  
全量 140ml とせよ

※5FU 持続注入  
2400mg×( ) m<sup>2</sup>= ( ) mg  
5FU250mg で 5ml です。

⑥

処方箋 :

Rp1 デカドロン錠 4mg ( 2 )錠 2×(二) 朝昼食後  
コメント : 点滴の翌日と翌々日に内服

Day8

前処置内服

Rp) レスタミンコーウ 10mg 錠5錠  
点滴①開始時に内服すること

①

生食 100ml  
デキサート 6.6mg 2本  
-----  
30分で点滴

※嘔吐リスク  
day8 最小度(Minimal)

②

生食 250ml  
アービタックス 100mg  
2回目以降 ( ) 本  
-----  
2回目以降 60分かけて点滴

※アービタックス  
2回目以降  
250mg×( ) m<sup>2</sup>= ( ) mg

#### REFERENCES:

1. NCCN Clinical Practice Guidelines inOncology™ Rectal Cancer. V.2.2009.
2. Bokemeyer C, et al. J Clin Oncol.2009;27(5):663-71.
3. Cheeseman SL, et al. Brit J Cancer.2002;87(4):393-9.